

社会福祉法人 近江ちいろば会
2024年度活動報告

【経営数値】

サービス活動収益計が944,263,824円と前年比110%の業績を残すことができました。要因として、昨年開設した小規模多機能居宅介護事業所である”ライフサポートみなくちみんなの家”が地域に根差し始め、収益を上げていること、そして既存事業所が着実に地域に根差した活動を行い、地域の皆様から評価されていることであると考えます。

社会福祉充実残額はマイナス6,179万円であり、今後とも地域のお役立ちを図ると同時に地域に還元できるよう活動していく所存です。

【取り組み】

2024年度の近江ちいろば会の活動として、採用、育成、ケア向上、事業成長、地域貢献について報告を行います。

採用

インターンシップやハローワーク連携で2026年度新卒予定者3名のパイプライン確保

育成

階層別研修や理念研修、キャリア面談（約70名対象）、部門間交流研修を実施。

ケア向上

抱え上げない介護推進やICTロボット導入、知事表彰など成果

事業成長

「ライフサポートみなくちみんなの家」が1年で通年黒字達成

地域貢献

夏祭り（7月27日、300名超参加）、子ども食堂10回、ふれあい旅行2回

フレイル予防教室15回、認知症啓蒙活動（映画会300名、講演会150名）など

【反省】

離職率が15%と全国平均の17%よりは低いものの、依然高止まりしている状況です。離職要因は多岐にわたり、特定は困難であり、その打開策として昨年滋賀キャリア形成リスクリングセンター様の協力の下実施した外部キャリアコンサルタントによる入職3年目以上の職員への面談を行いました。その結果は良好であり、職員の自己実現を通じた満足度向上に向けた取り組みの重要性を認識する結果となりました。今後も職員の仕事を通じた自己実現のため、学ぶ機会の創出と働きやすい職場環境の構築を図ってまいります

以下に、各事業所の経営数値並びに成果と課題について記します。

近江ちいろば会

	2024年度	2023年度	前年比
サービス活動収益計	944,263,814	855,236,345	110.4%
人件費	643,842,264	587,618,005	109.6%
事業費	90,849,099	87,888,495	103.4%
事務費	58,705,641	59,975,873	97.9%
サービス活動費用計	833,827,930	769,472,275	108.4%
サービス活動増減差額	110,435,884	85,764,070	128.8%

成果	反省
【経営】 ・ サービス活動収益計の前年増を達成 ・ 昨年開設した事業所の通年黒字化達成 【地域貢献】 ・ 認知症講演会や映画会、そしてフレイル予防教室や夏祭りを開催した	【経営】 ・ 介護職員離職率15%と全国平均17%を下回るも、依然高い離職率

ケアハウス

	2024年度	2023年度	前年比
サービス活動収益計	91,415,732	92,941,446	98.4%
人件費	43,367,474	42,543,654	101.9%
事業費	19,926,575	19,168,297	104.0%
事務費	7,036,804	7,393,362	95.2%
サービス活動費用計	78,327,572	76,802,634	102.0%
サービス活動増減差額	13,088,160	16,138,812	81.1%

成果	反省
【入居者対応】 ・ コミュニティづくりの推進 ・ 成年後見制度利用推進により、安心して生活できる環境構築 【多職種・事業場連携】 ・ 小規模多機能や訪問看護、ヘルパーとの連携による迅速なサービス体制の構築	・ 職員の対応レベルの向上 様々な制度を知り、利用者個々に合わせた相談援助ができる必要があり、その実現に向けた学びを深めていく必要がある

ぼだいじデイサービスセンター虹

	2024年度	2023年度	前年比
サービス活動収益計	85,672,435	73,258,564	116.9%
人件費	54,205,476	44,677,826	121.3%
事業費	10,427,587	9,705,377	107.4%
事務費	1,983,344	2,571,186	77.1%
サービス活動費用計	76,350,970	64,978,933	117.5%
サービス活動増減差額	9,321,465	8,279,631	112.6%

成果	反省
【職場】 ・ 滋賀県抱え上げない介護推進事業所に選定 ・ 滋賀県健康延伸プロジェクトにて知事表彰を受賞 【地域】 ・ ワタニランド自治会祭りに参加 ・ 甲西北中学校の介護の授業、介護の魅力体験事業実施	・ 他事業所との交流の不足

デイサービスセンターいこい

	2024年度	2023年度	前年比
サービス活動収益計	60,320,047	61,845,960	97.5%
人件費	32,222,575	35,063,316	91.9%
事業費	5,166,648	4,687,370	110.2%
事務費	1,452,275	1,960,444	74.1%
サービス活動費用計	48,550,607	51,689,715	93.9%
サービス活動増減差額	11,769,440	10,156,245	115.9%

成果	反省
【地域貢献】 ・ 認知症講演会を開催し、150名の参加 ・ 地域の自治会館にて認知症教育を実施 【事業所】 ・ 口腔ケア利用者が12名から22名に大幅増加 ・ ラインワークスを用いた職員同士の密な連携	・ 新規利用者の伸び悩み 地域への発信および包括との連携を密にし、早い檀家でサービスにつながることで在宅生活を守ることができるように取り組む

中央デイサービスセンターDSしんあい

	2024年度	2023年度	前年比
サービス活動収益計	40,780,694	38,382,307	106.2%
人件費	22,241,744	22,021,847	101.0%
事業費	3,456,068	3,454,024	100.1%
事務費	1,718,977	1,172,179	146.6%
サービス活動費用計	33,041,724	32,228,507	102.5%
サービス活動増減差額	7,738,970	6,153,800	125.8%

成果	反省
【地域貢献】 ・若年性認知症の方をモデルとした映画の上映会を実施し、300名に参加いただいた ・”認知症に関わる会”を開催し、認知症を啓蒙 【事業所】 ・OTとの連携による職員の対応レベルの向上 ・ノーリフトによる介護技術の向上	・新規利用者の伸び悩み 地域への発信および包括との連携を密にし、早い檀家でサービスにつながることで在宅生活を守ることができるように取り組む

ぼだいじ居宅介護支援センター

	2024年度	2023年度	前年比
サービス活動収益計	28,568,767	31,488,330	90.7%
人件費	20,088,212	27,095,283	74.1%
事業費	718,767	876,602	82.0%
事務費	1,380,924	1,470,236	93.9%
サービス活動費用計	25,619,752	33,318,731	76.9%
サービス活動増減差額	2,949,015	-1,830,401	-161.1%

成果	反省
【地域貢献】 ・地域つなげ隊やまちづくりセンターでの活動を通して、介護サービスについての啓蒙を図る ・認知症講演会や映画上映会で介護相談会を実施 【事業所】 職員がここにテーマを決めて学びを深め、チームに共有することでの全体の底上げを図ることができた	・更なる対応力強化のため、複数の課題を抱えるご家族のケースなどで、他機関と連携を図るスキルの向上を図る必要がある

ぼだいじヘルパーステーション

	2024年度	2023年度	前年比
サービス活動収益計	63,584,174	65,257,349	97.4%
人件費	47,849,649	44,414,101	107.7%
事業費	2,068,636	1,610,072	128.5%
事務費	2,005,780	1,597,172	125.6%
サービス活動費用計	58,793,065	54,619,289	107.6%
サービス活動増減差額	4,791,109	10,638,060	45.0%

成果	反省
【地域貢献】 ・ 夜間・早朝需要にこたえる組織体制の構築 ・ 子育て支援事業や障害福祉サービスへの対応 【業務効率化】 ・ ラインワークスを用いた職員連携と家族連携 ・ シフトのデジタル化を推進	年度内でのシフトデジタル化の実現並びに運用ができなかった。 より効率的な運営を目指す

グループホームぼだいじ

	2024年度	2023年度	前年比
サービス活動収益計	98,751,831	98,831,865	99.9%
人件費	63,470,133	57,555,267	110.3%
事業費	12,575,756	11,505,395	109.3%
事務費	4,498,518	3,817,279	117.8%
サービス活動費用計	91,240,794	86,827,576	105.1%
サービス活動増減差額	7,511,037	12,004,289	62.6%

成果	反省
【入居者】 ・ ウォーキングの習慣化によるADL維持・向上 ・ ご家族とのビデオ通話、面会、一時外出対応 【職員】 ・ 認知症実践者研修修了者2名 ・ カメラを用いたケアの振り返りと学びの推進	一時行方不明者の発生と警察連携。 環境整備を実施し、職員教育を行うことで未然に防いでいく

ぼだいじみんなの家（小規模多機能型居宅介護）

	2024年度	2023年度	前年比
サービス活動収益計	92,412,468	77,178,435	119.7%
人件費	57,667,234	53,963,548	106.9%
事業費	8,229,168	7,342,161	112.1%
事務費	1,997,604	2,383,357	83.8%
サービス活動費用計	81,142,374	75,360,807	107.7%
サービス活動増減差額	11,270,094	1,817,628	620.0%

成果	反省
【地域】 ・ 包括と共に認知症啓発活動実施 ・ 自治会館にて”認知症勉強会”実施 ・ ”おはなしサポーター養成講座”の講師 【事業所】 ・ 事業所をまたいでの認知症勉強会実施 ・ 職員一人一人の特色を生かした活動の実施	昨年から大幅に利用者数を伸ばすことができ、地域へのお役立ちに対する評価が出てきている。在宅の最後の砦として、認知症啓蒙や在宅支援をより一層実施していく

グループホームみなくちみんなの家

	2024年度	2023年度	前年比
サービス活動収益計	96,187,129	94,433,401	101.9%
人件費	55,997,487	63,530,048	88.1%
事業費	7,645,506	7,607,487	100.5%
事務費	4,767,618	3,375,168	141.3%
サービス活動費用計	82,672,775	87,901,467	94.1%
サービス活動増減差額	13,514,354	6,531,934	206.9%

成果	反省
【入居者】 ・ 看取りケアを主治医・家族と連携して実施 ・ 家族会の開催による関係性の向上 【職員】 ・ 看取りケアの一環としてデスカンファレンス実施 ・ インカム導入による業務改善	・ 待機者の確保のための広報が不足 ⇒活動を発信していく ・ 入居者に対する自立支援の推進 ⇒新入職員に対し、自立支援の重要性を伝え、自主的な活動になるよう促していく

デイサービスセンターみなくちみんなの家

	2024年度	2023年度	前年比
サービス活動収益計	30,317,234	31,112,399	97.4%
人件費	19,810,542	19,811,667	100.0%
事業費	2,897,550	2,767,569	104.7%
事務費	1,095,536	970,939	112.8%
サービス活動費用計	28,408,018	28,126,932	101.0%
サービス活動増減差額	1,909,216	2,985,467	64.0%

成果	反省
【地域】 ・ 自立支援を考えた活動の実施 ・ ご家族に寄り添う支援（感謝カード等）による信頼関係の構築と在宅支援の推進 【職員】 ・ 事業所のコンセプトを会議毎に確認し、デイの役割や目的を確認することでケアの統一を図れた	・ 職員の家族対応による急な休みへの対応方法の検討が不十分 ⇒子の発熱等の突発的な休みに対するサポート体制を考え、構築していく

ケアプランセンターみなくちみんなの家（水口居宅）

	2024年度	2023年度	前年比
サービス活動収益計	7,148,753	7,363,077	97.1%
人件費	9,077,250	4,941,526	183.7%
事業費	204,455	515,306	39.7%
事務費	628,718	503,502	124.9%
サービス活動費用計	10,501,423	7,066,405	148.6%
サービス活動増減差額	-3,352,670	296,672	-1130.1%

成果	反省
【地域】 ・ 包括との連携の推進 ・ みなくち3事業所（デイサービス、グループホーム、小規模多機能）の連携のハブとして適切なサービス利用を推進	人員増に対して契約件数を増やすことができなかった。 広報活動を推進し、地域へのお役立ちを進めていく

ライフサポートみなくちみんなの家（LS）（小規模多機能型居宅介護）

	2024年度	2023年度	前年比
サービス活動収益計	84,210,400	20,156,324	417.8%
人件費	54,749,334	17,029,138	321.5%
事業費	6,232,936	7,959,804	78.3%
事務費	2,543,563	2,263,826	112.4%
サービス活動費用計	81,031,019	29,331,347	276.3%
サービス活動増減差額	3,179,381	-9,175,023	-34.7%

成果	反省
【地域】 "クリスマスコンサート"や"介護保険勉強会"、"認知症勉強会"を地域に向けて実施 【職員】 ・メンター制を導入し、未経験の職員の育成を行い、定着に向けた活動としている ・ノーリフトの推進による技術力向上	計画的な活動ができていない。 職員の強みと利用者の状況から自立支援につながる活動を計画に行っていけるように取り組む

訪問看護

	2024年度	2023年度	前年比
サービス活動収益計	72,665,082	72,102,038	100.8%
人件費	53,818,219	51,289,671	104.9%
事業費	2,120,193	1,798,303	117.9%
事務費	2,326,158	1,833,639	126.9%
サービス活動費用計	65,040,250	61,842,007	105.2%
サービス活動増減差額	7,624,832	10,260,031	74.3%

成果	反省
【地域】 ・ぼだいじフレイル予防教室を毎月開催 ・湖南市の依頼で百歳体操の評価のために出向 ・社会福祉学会で発表 【事業所】 ・車両管理、上限管理、保険証有効期限の確認をシステム化	・全体カンファレンスが定期的にできていなかったため、ランチミーティングを定期開催として推進していく

デイケアの家おしどり

	2024年度	2023年度	前年比
サービス活動収益計	53,876,303	55,739,470	96.7%
人件費	35,236,290	32,970,491	106.9%
事業費	5,338,036	5,488,405	97.3%
事務費	1,691,537	1,803,156	93.8%
サービス活動費用計	48,166,757	46,244,436	104.2%
サービス活動増減差額	5,709,546	9,495,034	60.1%

成果	反省
【地域】 ・総合事業である”ふれあい”との連携によるフレイル予防活動や子ども食堂を運営 【事業所】 ・職員が月替わりで広報紙の作成を担当することで、事業所の特色や方向性を共有し、より積極的な活動を行うことができるようになった	法人内研修以外の研修への参加が減少している。 外部研修への参加を通して職員の視野拡大と能力改善を図っていく。

ゆめとまの家おしどり

	2024年度	2023年度	前年比
サービス活動収益計	24,167,647	21,207,601	114.0%
人件費	16,157,426	16,221,928	99.6%
事業費	3,077,722	2,688,165	114.5%
事務費	1,500,893	1,298,039	115.6%
サービス活動費用計	23,167,498	22,396,522	103.4%
サービス活動増減差額	1,000,149	-1,188,921	-84.1%

成果	反省
【地域】 ・服の移動販売”ウェアプラス”さんと連携し、地域に対する服の販売を実施 【事業所】 ・利用者の意見を反映した取り組み”G o ! 活動”により、利用者のやりがいを創出 ・業務改善により利用者の活動量が増加	活動内容を伝える広報活動ができていないため、隔月を目標に広報紙を作成し、広く活動を知ってもらう

